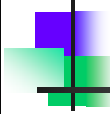




2005年度関西部会活動報告 2006年度活動計画

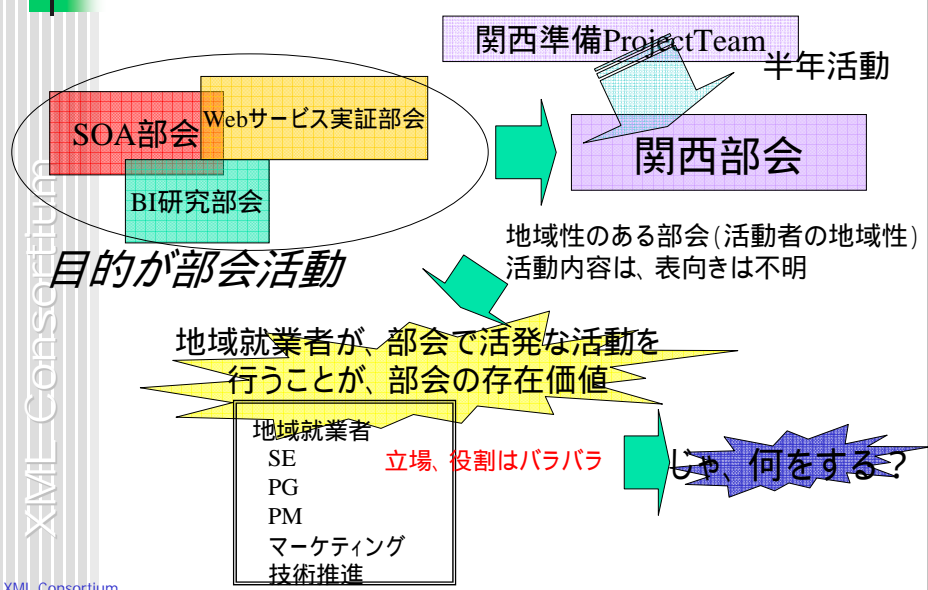


XMLコンソーシアムWeek

関西部会

株式会社ブレインワークス 芦田 尚人

関西部会とは？





関西部会モットー！



XML Consortium

- 明るく、楽しく貪欲に。
更にお金儲けの元になったら
ええなあ。

関西準備Projectから一環した見解

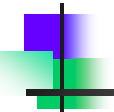
使える技術を知る！

© XML Consortium



XML Consortium

2005年度活動報告



© XML Consortium

何がしたいのか？



XML Consortium

- 【みんながやりたいこと】
- セキュリティー
- SOAから実装に落とす方法
レガシーシステムが残っている中でいかに部品化するのか？
- WS-*** が本当に使えるのか？
- ESB の製品・OpenSource の情報を調べてみたい。
- メタデータのトレンドを追いたい。
- 前回作成した実装の拡張
いろんな人に使ってもらえるものを作ったら面白いのでは。
- Webを使用するアプリの作成をしてみたい。
- Web製品を作りたい (Webショッピング)
- BPMN
- ESB
- MDA
- UML
- メタ (セマンティックWebを追いたい)
- インフラ設計？ 何処にコスト・不可がかかるのか知りたい。
- XMLのメリット、何が出来るのか？を知りたい
- ドキュメントとしてのXMLをどれだけ情報共有出来るのか？
- Webサイトの要素技術に注目し、意見交換をする。

作りたい！

要素技術を知りたい

メリット、可能性を知りたい

活動内容



XML Consortium

要素技術を知りたい

メリット可能性を知りたい

作りたい

- 拠点として、継続した情報共有の場にしよう！

月次Meeting
全員で活動
知っていることをみんなで共有

- XMLがどう使われているか知ろう！

テーマ1: XML活用事例

実際作りながら試してみよう！

テーマ2:
XML関連 (Webサービスを含む) 実装を試す

参加メンバー



XML Consortium

- 日本アイ・ピー・エム
- 日本アイ・ピー・エム
- 日本ユニシス
- 日本ユニシス
- コベルコシステム
- コベルコシステム
- コベルコシステム
- 富士ソフトABC
- サンモアテック
- サンモアテック
- ブレインワークス
- ブレインワークス
- ブレインワークス
- ブレインワークス
- ブレインワークス
- ブレインワークス
- ユニカミナルタ ビジネス テクノロジーズ
- Sky
- 日本アイ・ピー・エム
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日立システムアンドサービス
- 太田 一郎(サブリーダー)
- 依田 忠高
- 安井 久晴
- 松岡 慎治
- 幸田 健(サブリーダー)
- 末澤 涼子
- 飛田 真澄
- 清水 晴夫
- 永田 明
- 山田 浩輔
- 丸山 和秀
- 徂徠 博史
- 中川 聖悠
- 伊川 和宏
- 芦田 尚人(リーダー)
- 生田 幸子
- 正崎 敏哉
- 玉川 竜司
- 今井 秀聡
- 名津井 誠
- 松本 真由子
- 水谷 真理子
- 大野 雅之
- 三島 正勝

参加できない人は仕事で泣く泣く。新規メンバーも徐々に増加

情報共有



XML Consortium

知識の共有

- XMLStarlet入門(玉川さん)
 - GoogleMapsを使ってみよう。(幸田さん)
- ### Web2.0の意見交換



情報共有って??
教えてもらうだけではない。



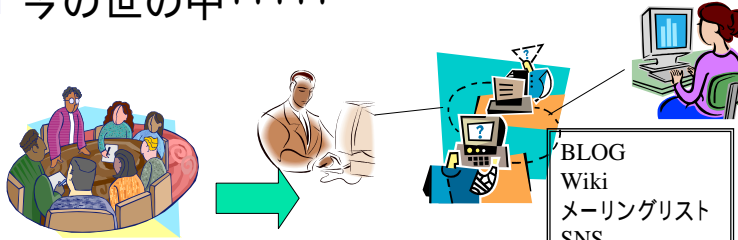
今時っているんな方法あるよね?



お試し環境構築Project



■ 今の世の中……



顔を見ての会議は重要だけど……

時間を使って集まるまでもない。
全員のスケジュールの調整は大変。

BLOG
Wiki
メーリングリスト
SNS
ファイル共有
Etc . . .

うまく使って
コミュニケーションUP

試しながら確認してみよう
どうやって使う？
どう使い分ける？

テーマ1: XML関連事例収集



身の回りの事例を集める

・身近に事例があることで、普及への布石
・身近への発見から調査者の意識向上

現実的で公表するメリットなし。
出せない。

システム的なものが多い

調査の限界？

結果を見る立場、調査する立場は
どういう情報が欲しいのか？
もう一度考えよう。

コードネーム

「どこで使ってますねん!？」

どこで使ってますねん？！



XML Consortium

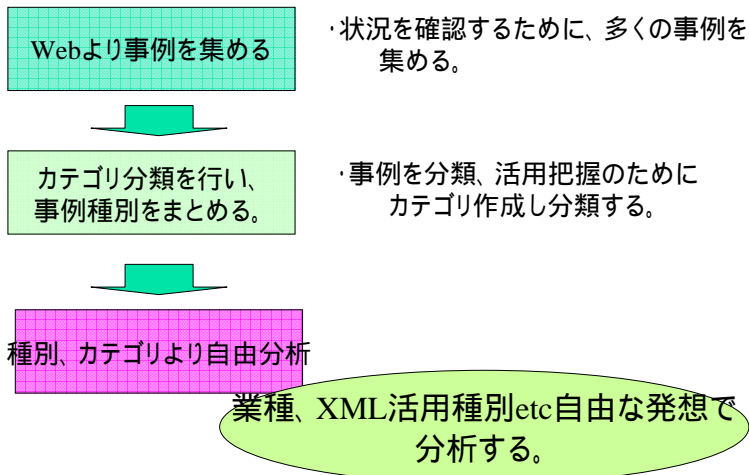
- 事例調査
リーダー：太田さん
- 調査の方法/方向
目的：
 - ・自分たちが調査したものを有効活用してもらう。
 - ・自分が調査することで使い方を理解できる。方法：
 - 1.とにかく事例を集める
 - 2.集めた事例でパターンを分類化する。
「今までの利用パターン」
「近年(ここ2、3年)の利用パターン」

関西部会として：
・どういう傾向にあるのか考えてみよう。
・変化を具体的に感じてみよう。

どこで使ってますねん？！概要



XML Consortium



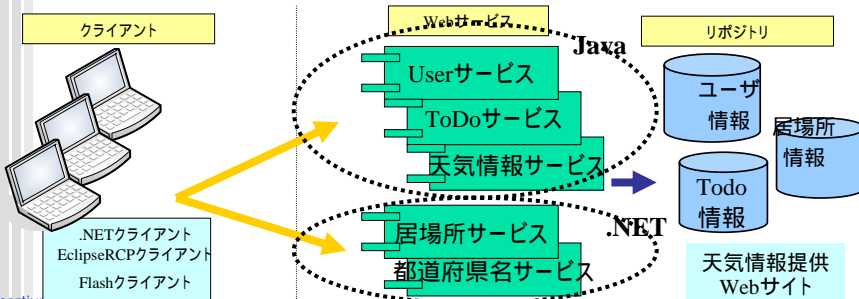
テーマ2:

作ってみよう(実装)昨年度の実績



- 設計するアプリケーションの仕様
 - グループのメンバー一覧を確認できる
 - メンバーのスケジュール(To do)と居場所を相互に確認できる
 - メンバーの現在の居場所の天気を確認できる

「ドネム
何してますのん!」



© XML Consortium

アプリケーションの要件(本年度)



- 実装するアプリケーションの要件
 - 自分のスケジュールが見える
自分の仲間一覧が見える。
仲間の公開スケジュールが見える。
(グループ概念は持つとややこしいのでたない。)
ToDoサービス 居場所を含むスケジュールサービス
 - 居場所サービスは、登録場所の場所サービスとする。
場所登録では、その場所名とコメントを載せれる。
お天気は、場所から参照の場合もあり、スケジュールから場所
そして天気の参照がされる。
 - 認証機能を保有し、情報を引き継ぐ。
 - 場所では、地図情報も付加する。
 - Webアプリケーションもクライアントとして実装する。
 - Web2.0的アプリケーション実装として挑戦する。

必要要件を吟味して実施

どこで何してますのん?

© XML Consortium



どこで何してますのん？目標



XML Consortium

- Web2.0的アプリケーションを実現する。
- 今後も活用できるシステムを目指す。
 実際に使いたくなるシステム
 & 楽しく感じるシステム
 自己満足ではないシステム
 構築サービスは、そのまま今後につなげる。
 新年度から出席者も気軽に試せる基盤
- チャレンジ精神を持ち続ける。
 今後、主役となるもしくは注目される技術の
 取り込み



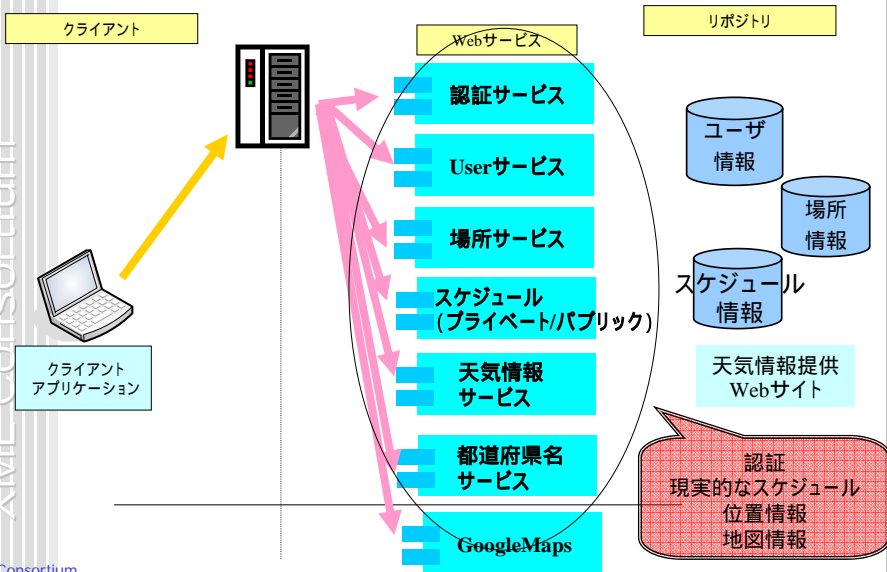
モットー：使える技術
 使えるアプリができる



Webサービスの実装モデル



XML Consortium



検証試作画面



スケジュール参照

スケジュール登録

場所登録

場所キーワード参照

本年度の活動まとめ



メンバーの新たなスキルアップ

新規メンバーも
一から取り組める

技術情報の共有

- 新規要素の積極導入によるモチベーションの維持。
 - GoogleMaps、認証引継ぎ他
- 楽しい要素の必須条件
 - 自由闊達な意見交換によるあらゆる視点での活動
- 部会であるから行えることの実施
 - 現在は、現場で試す機会がない機会の提供

実装

調査・分析

知識共有

環境試用

本年度の反省及び来年度の挑戦



XML Consortium

メンバーの新たなスキルアップ

新規メンバーも
ーから取り組める

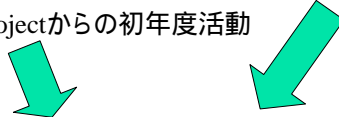
技術情報の共有

来年度の課題

本年度の主な実績

活動メンバーの増加

準備Projectからの初年度活動



新規メンバーの活動準備
開発試用基盤の準備
情報共有基盤の準備

更に、検討項目
発表会以外のセミナーの
実施
外部団体との活動



XML Consortium

2006年度活動計画

- 日時:7月18日 14:00 ~ (予定)
- 場所:日本ユニシス関西支社(予定)
- 内容:活動内容検討

アクションToDo:
1:MLへの加入
2:定例に参加